

障がい児者にやさしい新庁舎整備ワークショップ 結果概要

テーマ:「だれにでもやさしい新庁舎の機能を考えよう」

美濃加茂市では現在、新庁舎整備ロードマップのとおり、各 STEP に基づきながら、新庁舎整備基本構想の再策定を行っています。

「みんなの新庁舎」を市民のみなさんと一緒につくっていくにあたり、これまでの市民ワークショップへの参加が難しかった障がい児者の方に向けて、市民ワークショップを開催しました。今回は、「だれにでもやさしい新庁舎の機能を考えよう」をテーマに話し合いたくさんのご意見を頂きました。

1. 開催概要

(1)開催日時・場所・参加人数

- 日時:2024年8月27日(火) 13:30~15:00
- 場所:生涯学習センター201
- 参加人数:17名

(2)開催内容

1. あいさつ
2. 情報提供
3. グループワーク

お題:「だれにでもやさしい新庁舎の機能を考えよう」

4. 全体発表
5. おわりに

(3)参加者募集の概要

- 対象:美濃加茂市在住又は在勤の障がいのある方(中学生以上)、養護者の方
※養護者とは障がい児者の身の世の世話や金銭の管理を行う家族、親族、同居人、知人などです。
- 申込方法:応募用紙にて参加申込(郵送または持ち込み)、電話、WEB フォーム(QR コード)、電子メール
- 申込期限:8月9日(金) 〆切
- 募集方法:市 HP への掲載、みんなの新庁舎ポータルサイトへの掲載、美濃加茂市 LINE、美濃加茂市 SNS(Instagram、Facebook)、すぐメールみのかも、身体障害者福祉協会美濃加茂支部への周知、福祉事業所(社会福祉協議会、地域生活支援センターひびき、カナリヤの家)から施設利用者への周知

(4)事務局

美濃加茂市 総務部 新庁舎整備推進課



2. 結果の概要

(1) 全体の傾向

ハード面に関する意見として、駐車場から市役所入口や建物内の窓口などの移動に対する意見が多く出されました。例えば、駐車場の専用駐車ブロックや通路幅等、駐車場内を移動するときに障がい児者の方でも安全に通行できる配慮が欲しいといった意見や、音声案内を設置して視覚障がいのある方でも移動しやすいように配慮してほしいといった意見が多く出されました。

ソフト面では、申請書の簡潔化やデジタル化に関する意見が出されました。今の手続きでは書類が多すぎる事や、同じ内容を何度も記載しなければならないため、身体への負担があることなどの意見があがりました。

ハート面では、デジタル化が進む中で、障がい児者の方がついていけないことも多いため、便利な機能の中にも障がい児者への配慮を忘れないで欲しいといった意見が出されました。

※ハード面:建物・設備等

ソフト面:利用方法・サポート等

ハート面:想い・考え方等

(2)全体の結果概要

①新庁舎の機能(まとめ)

※大事だと思うところに1人3枚赤シールを貼付。

カテゴリー	ハード:緑 ソフト:水色 ハート:ピンク その他:オレンジ	市民の方の意見	つけたし意見	その他	赤シールの貼られた枚数
安らげる・静かな空間	ハード	ガヤガヤできる交流スペースのほかに、静かな休憩スペースもほしい			1
	ハード	静かな刺激の少ない場所で相談できる→個室			1
交流スペース	ハード	起業したい方や物を売りたいと考えている方が試しに販売できる場所			1
	ハード	子どもと市役所が交流できる場を残してほしい(コイのエサやり)			1
	ハード	手続きする所だけでなく、ゆっくりだれもが交流できるカフェがあるとよい	集まることや待ち時間を楽しめる場所になるといい		1
	ハード	市民交流スペース。コンサートのできる場所			1
窓口の見える化	ハード	見える化:窓口対応、電光掲示板(例:各務原市)、カウンターヒアリンググループ・タブレット+音声認証アプリ、透明ディスプレイ			2
	ハード	やさしい日本語(小学生くらいの単語)イラストでもいい。			1
デジタル化・効率化	ソフト	オンライン申請拡大(スマホ、PC)移動不要			1
	ソフト	各申請書類、簡素化(指紋認証などで)住所、氏名等			1
誰にもやさしい	ハード	駐車場の屋根がほしい(障がい者駐車場だけでなくすべての駐車場に)	屋根があれば急がず降りれる 手すり、目の不自由な人にも対応		2
案内	ハード	総合窓口受付の所に、各課への案内図が大きく分かりやすく表示			1
	ソフト	各課窓口に筆談ボードを設置	どの課でもスムーズに対応できる状況づくり		1
	ハード	カッコいいデザインではなく、わかりやすいデザイン表示など	福祉制度が複雑になっているので上手くサービスをつけないでほしい		2
申請書・書類	ソフト	申請書の簡潔化			1
	ソフト	外国語、各通訳書類を作成する			1
	ソフト	視覚障がい者への市からの封書等。音声コードでの読みあげ	今はヘルパーさんが読み上げている		1
	ソフト		ヘルパーさん不足でこれから困る 点字対応はラグができてしまうのでオンタイムで受けとれない		
認定調査	ソフト	認定調査。文章の統一化	利用者さんの経歴等をカルテにして残せないか	介護保険の方が簡単になっている	1
			書き方も統一されていない		
			前の情報を探すのも大変		
リラックスして聞き取りできる	ハード	緑のある雰囲気・空間	オアシスみたいな所		1

カテゴリー	ハード:緑 ソフト:水色 ハート:ピンク その他:オレンジ	市民の方の意見	つけたし意見	その他	赤シールの貼られた枚数
サービスエリアみたいなトイレ	ハード	トイレの広さ。鏡の見やすさ	子どもから高齢の方も同じピクトグラムで分かるのか？		1
			車イスが回転できる広さ。オストメイト対応。音声案内		
			多目的トイレでもベビートイレが広がっていると車イスが通れない		
			自動で流れると、準備できていなくて濡れるときがある→手動がよい		
			鏡に角度がないと見えにくい		
車椅子も通リやすく使いやすい	ハード	机やイスなど車椅子に配慮→高さ、スペース。タッチパネルの角度	車イスが通れない 通れない時にイス等をどけてもらえる→申し訳なく思ってしまう		1
	ハード	市庁舎のアクセス。コミュニティバス停。雨天でもOK。駐車場にも	運転手さんに対応してもらおうの申し訳なく思ってしまう		1
			市役所まで直通のバスがない		
			雨ざらしは困る アメリカだとバスのスロープが自動に出てくる！		
庁舎の位置	ハード	駐車場が広いこと、庁舎から離れた所に作らず庁舎に接近していること			1
デジタル化との共存	ハート	デジタル化は世の流れですが、その流れについていけない障がい者、高齢者の事も考えてほしい			1
	ソフト	各種申請の手続きをタッチペンかその他、紙とえんぴつ以外で			1
エレベーター、エスカレーター	ハード	エレベーターを増やす。不便になっている。			1
	ハード	エレベーターの操作をタッチパネルでなくボタン操作でできると良い			1
庁舎の機能	ハード	庁舎周辺の信号は音響信号があると良い。点字ブロックはもちろん、横断歩道上にエスコートゾーンを設けてほしい。			1
	ハード	ワンストップ窓口			1
	ハード	現在の庁舎の横に生涯学習センターがあり、大変利用価値がある。新庁舎にはぜひ現在の生涯学習センターの集会室、学習室、会議室を備えて欲しい			1

②新庁舎の機能(ハード)

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	その他
安らげる・静かな空間	ガヤガヤできる交流スペースのほかに、静かな休憩スペースもほしい		
	静かな刺激の少ない場所で相談できる→個室		
	長イス、飲み物買える休めるコーナー		
	音に過敏な子、静かな空間での対応手続き		
	掲示物もない方がいい		
	壁で囲まれているなど		
交流スペース	動きたい子どもが保護者と共に待てる空間や場所(手続きできる)		
	起業したい方や物を売りたいと考えている方が試しに販売できる場所		
	アート		
	美濃加茂の工芸品や絵画といった展示室があれば		
	子どもと市役所が交流できる場を残してほしい(コイのエサやり)		
	手続きする所だけでなく、ゆっくりだれもが交流できるカフェがあるとよい	集まることや待ち時間を楽しめる場所になるといい	
	市民交流スペース。コンサートのできる場所		
窓口の見える化	会議室や議場でヒアリンググループ(埋め込み型)例:各務原市役所		
	見える化:窓口対応、電光掲示板(例:各務原市)、カウンターヒアリンググループ・タブレット+音声認証アプリ、透明ディスプレイ		
	窓口の見える化:音声認識、次の人がわかる電光掲示板、透明ディスプレイ		
	行先案内、床に表示		
	掲示文についてわかりやすく、ふりがなを打つ。イラストなどあるコーナー		
	やさしい日本語(小学生くらいの単語)イラストでもいい。		
交通	市役所に直通のバスが出てるといい!		
誰にもやさしい	駐車場の屋根がほしい(障がい者駐車場だけでなくすべての駐車場に)	屋根があれば急がず降りれる 手すり、目の不自由な人にも対応	
トイレ	車いすのトイレが2つ以上あるといい、1つ埋まっていると入れない	障がいのないかたも入れるようにする	
	段差。上がれないようになる、こけてしまう。		
	トイレについて、ストーマ対応もないといけない	トイレ分かりやすく、近く	
通路	エレベーターのスペースは広くしてもらえると車イスの方も使用しやすい	車いすの人が通行しやすいような通路設計	
	車いす等が(段差があっても)入れるようにする必要		
案内	総合窓口受付の所に、各課への案内図が大きく分かりやすく表示		
	案内の音声、点字だけでなくボタンを押すとルートがわかる機能があるとわかりやすい(ナビ)	職員の負担、利用者の心の負担も減る だれにでも、分かりやすい案内	
	各課に呼び出し電光掲示板設置	タブレットやテレビ等、色々な方法がある	
		言われても聞こえないと後回しになってしまう	

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	その他
案内	かっこいいデザインではなく、わかりやすいデザイン表示など	福祉制度が複雑になっているので 上手くサービスをつないでほしい	
	市役所へ行った時いろんな窓口ではなく、ひとつで出来る。	手続きそのもののスムーズ化	
プライバシー	広い空間と秘密が守れる相談室		
	プライバシーが守れる相談窓口		
アクセス	総合案内板(音声、点字、映像など誰でも分かりやすい)		
	音声案内		
	入り口にチャイムをつけてほしい(音声案内)		
	音声案内をつけて欲しい(ここは、トイレです等)		
	バス降車場をもっと増やしてほしい	あい愛バス	
安全な庁舎	人感センサーでの音声案内		
	間違っって人の駐車場に入らないように		
	道路からのアクセス。車が多いからこそ点字ブロックなど配慮をお願いしたい		
	トイレをどの階でも同じような場所に設置して欲しい。		
	駐車場の車どめ。視覚障がいの方が危ない		
バリアフリー。ユニバーサルデザイン			
分かりやすい窓口	1つの窓口で職員の方が動いて、複数の手続きをしたい。		
リラックスして聞き取りできる	日が当たる	吹き抜けほしい	
	緑のある雰囲気・空間	オアシスみたいな所	
ピクトグラムで案内を分かりやすく	ピクトグラムの使用(子ども・外国人・聴覚障がい者)	バツと見て分かること◎→案内サイン迷わないように	
サービスエリアみたいなトイレ	トイレの広さ。鏡の見やすさ	子どもから高齢の方も同じピクトグラムで分かるのか？	
		車イスが回転できる広さ。オストメイト対応。音声案内	
		多目的トイレでもベビートイレが広がっていると車イスが通れない	
		自動で流れると、準備できていなくて濡れるときがある→手動がよい	
	鏡に角度がないと見えにくい		
サービスエリア→(特に刈谷)のトイレを目指して！			
車椅子も通りやすく使いやすい	段差がなくフラットな床	わかりやすいフラット→色味によって分かりにくい	
	机やイスなど車椅子に配慮→高さ、スペース。タッチパネルの角度	車イスが通れない 通れない時にイス等をどけてもらえる→申し訳なく思ってしまう	
	市庁舎のアクセス。コミュニティバス停。雨天でも OK。駐車場にも	運転手さんに対応してもらおうの申し訳なく思ってしまう	
		市役所まで直通のバスがない	
		雨ざらしは困る アメリカだとバスのスロープが自動に出てくる！	
庁舎の位置	駐車場が広いこと、庁舎から離れた所に作らず庁舎に接近していること		
	美濃太田駅の2階と庁舎をつなぐ。使いやすくなる		
	美濃太田駅の寂れがひどい、ぜひ駅前がにぎやかになる新庁舎を望みます		
エレベーター、エスカレーター	庁舎の規模がまだわかりませんが、東西の両方にエレベーター、エスカレーターをつけてほしい		
	エレベーターを増やす。不便になっている。		

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	その他
エレベーター、 エスカレーター	エスカレーターがあるとしたら、上り・下りの音声案内がほしい		
	庁舎入口にも音声案内		
	エレベーターの操作をタッチパネルでなくボタン操作でできると良い		
	ボタンに凹凸があった方が分かりやすい		
庁舎の機能	庁舎周辺の信号は音響信号があると良い。点字ブロックはもちろん、横断歩道上にエスコートゾーンを設けてほしい。		
	健康プラザ内にある子育て支援課を、同じ場所に		
	ワンストップ窓口		
	現在の庁舎の横に生涯学習センターがあり、大変利用価値がある。新庁舎にはぜひ現在の生涯学習センターの集会室、学習室、会議室を備えて欲しい		

③新庁舎の機能(ソフト)

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	その他
窓口の見える化	いつも対応してくれる職員がわかると安心。待ち状況とか		
	窓口にいる人(本日対応できる人)の名前がわかるコーナー(壁に掲示など)		
	外国籍の方でもわかりやすい案内		
デジタル化・効率化	オンライン申請拡大(スマホ、PC)移動不要		
	市役所は手続業務を効率化し、相談問題解決型		
	ハンコの全面廃止		
	各申請書類、簡素化(指紋認証などで)住所、氏名等		
案内	各課窓口に筆談ボードを設置	どの課でもスムーズに対応できる状況づくり	
	外国人の通訳者。手話の出来る人を常におく。	通訳機器なども利用しながら(デジタル機器)	
	総合窓口、受付タブレットを使用。	使いなれていない人でも	
	耳マーク表示版を分かりやすい場所に置く。	1回で済むようにしないと車いすなどの人が、大変	
情報共有	自治会に入ってなくても、市の情報を受け取れるよう教えてくれるサービス	防災について(ハザードマップ)も届く必要がある。	
分かりやすい窓口	各課の移動を各課職員で案内できる。		
来庁しなくても手続きできる	来庁しなくても手続きができる(障がいを持っていても)		
聴覚に障がい	手話通訳者増員		
	呼出しパイプ		
	文字テロップ		
申請書・書類	申請書の簡潔化		
	外国語、各通訳書類を作成する		
	申請書等の役所言葉が難しい		
	視覚障がい者への市からの封書等。音声コードでの読みあげ	今はヘルパーさんが読み上げている ヘルパーさん不足でこれから困る 点字対応はラグができてしまうのでオンタイムで受けとれない	
認定調査	窓口対応。各部署との連携		
	認定調査。文章の統一化	利用者さんの経歴等をカルテにして残せないか	介護保険の方が簡単になっている
		書き方も統一されていない	
		前の情報を探すのも大変	
福祉業務の効率化			
庁舎の機能	昼間来られない人、夜の営業日をつける		
	昼と同じ機能がある夜営業		
デジタル化との共存	各種申請の手続きをタッチペンかその他、紙とえんぴつ以外で		
	デジタル化と紙面上でも共存できる		
その他	必要な情報を得られる。例えば引越しに必要な手続きなど。職員さん把握できていますか？		

④新庁舎の機能(ハート)

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	その他
申請書・書類	精神障がいの方も書類を何枚も書くのがつらい	住所等、同じ内容を何回も書かないといけない	
デジタル化との共存	デジタル化は世の流れですが、その流れについていけない障がい者、高齢者の事も考えてほしい		

(3)グループごとの結果の概要

■A班

1)ワークショップの様子



2)新庁舎の機能(まとめ)

※大事だと思うところに1人3枚赤シールを貼付。

カテゴリー	ハード:緑 ソフト:水色 ハート:ピンク その他:オレンジ	市民の方の意見	つけたし意見	その他	赤シールの貼られた枚数
安らげる・静かな空間	ハード	ガヤガヤできる交流スペースのほかに、静かな休憩スペースもほしい			1
	ハード	静かな刺激の少ない場所で相談できる→個室			1
	ハード	長イス、飲み物買える休めるコーナー			
	ハード	音に過敏な子、静かな空間での対応手続き			
	ハード	掲示物もない方がいい			
	ハード	壁で囲まれているなど			
交流スペース	ハード	動きたい子どもが保護者と共に待てる空間や場所(手続きできる)			
	ハード	起業したい方や物を売りたいと考えている方が試しに販売できる場所			1
	ハード	アート			
	ハード	美濃加茂の工芸品や絵画といった展示室があれば			
	ハード	子どもと市役所が交流できる場を残してほしい(コイのエサやり)			1
窓口の見える化	ハード	会議室や議場でヒアリンググループ(埋め込み型)例:各務原市役所			
	ハード	見える化:窓口対応、電光掲示板(例:各務原市)、カウンターヒアリンググループ・タブレット+音声認証アプリ、透明ディスプレイ			2
	ソフト	いつも対応してくれる職員がわかると安心。待ち状況とか			
	ソフト	窓口にいる人(本日対応できる人)の名前がわかるコーナー(壁に掲示など)			

カテゴリー	ハード:緑 ソフト:水色 ハート:ピンク その他:オレンジ	市民の方の意見	つけたし意見	その他	赤シールの貼られた枚数
窓口の見える化	ハード	窓口の見える化:音声認識、次の人がわかる電光掲示板、透明ディスプレイ			
	ハード	行先案内、床に表示			
	ソフト	外国籍の方でもわかりやすい案内			
	ハード	掲示文についてわかりやすく、ふりがなを打つ。イラストなどあるコーナー			
	ハード	やさしい日本語(小学生くらいの単語)イラストでもいい。			1
デジタル化・効率化	ソフト	オンライン申請拡大(スマホ、PC)移動不要			1
	ソフト	市役所は手続業務を効率化し、相談問題解決型			
	ソフト	ハンコの全面廃止			
	ソフト	各申請書類、簡素化(指紋認証などで)住所、氏名等			1

■B班

1)ワークショップの様子



2)新庁舎の機能(まとめ)

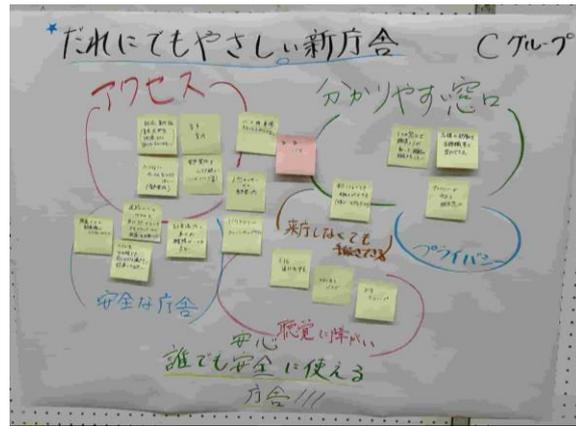
※大事だと思うところに1人3枚赤シールを貼付。

カテゴリー	ハード:緑 ソフト:水色 ハート:ピンク その他:オレンジ	市民の方の意見	つけたし意見	その他	赤シールの貼られた枚数
交通	ハード	市役所に直通のバスが出てるといい!			
誰にもやさしい	ハード	駐車場の屋根がほしい(障がい者駐車場だけでなくすべての駐車場に)	屋根があれば急がず降りれる 手すり、目の不自由な人にも対応		2
トイレ	ハード	車いすのトイレが2つ以上あるといい、1つ埋まっているとはいけない	障がいのないかたも入れるようにする		
	ハード	段差。上がれないようになる、こけてしまう。			
	ハード	トイレについて、ストーム対応もないといけない	トイレ分かりやすく、近く		
通路	ハード	エレベーターのスペースは広くしてもらえると車いすの方も使用しやすい	車いすの人が通行しやすいような通路設計		
	ハード	車いす等が(段差があっても)入れるようにする必要			
案内	ハード	総合窓口受付の所に、各課への案内図が大きく分かりやすく表示			1
	ハード	案内の音声、点字だけでなくボタンをおすとルートがわかる機能があるとわかりやすい(ナビ)	職員の負担、利用者の心の負担も減る だれにでも、分かりやすい案内		
	ハード	各課に呼び出し電光掲示板設置	タブレットやテレビ等、色々な方法がある 言われても聞こえないと後回しになってしまう		
	ソフト	各課窓口に筆談ボードを設置	どの課でもスムーズに対応できる状況づくり		1
	ソフト	外国人の通訳者。手話の出来る人を常におく。	通訳機器なども利用しながら(デジタル機器)		
	ソフト	総合窓口、受付タブレットを使用。	使い慣れていない人でも		
	ハード	かっこいいデザインではなく、わかりやすいデザイン表示など	福祉制度が複雑になっているので上手くサービスをつけないでほしい		2
	ソフト	耳マーク表示版を分かりやすい場所に置く。	1回で済むようにしないと車いすなどの人が、大変		
	ハード	市役所へ行った時いろんな窓口ではなく、ひとつで出来る。	手続きそのもののスムーズ化		

カテゴリー	ハード:緑 ソフト:水色 ハート:ピンク その他:オレンジ	市民の方の意見	つけたし意見	その他	赤シールの貼られた枚数
情報共有	ソフト	自治会に入ってなくても、市の情報を受け取れるよう教えてくれるサービス	防災について(ハザードマップ)も届く必要がある。		
プライバシー	ハード	広い空間と秘密が守れる相談室			
交流	ハード	手続きする所だけでなく、ゆっくりだれもが交流できるカフェがあるとよい	集まることや待ち時間を楽しめる場所になるといい		1

■C班

1)ワークショップの様子



2)新庁舎の機能(まとめ)

※大事だと思うところに1人3枚赤シールを貼付。

カテゴリー	ハード:緑 ソフト:水色 ハート:ピンク その他:オレンジ	市民の方の意見	つけたし意見	その他	赤シールの貼られた枚数
アクセス	ハード	総合案内板(音声、点字、映像など誰でも分かりやすい)			
	ハード	音声案内			
	ハード	入り口にチャイムをつけてほしい(音声案内)			
	ハード	音声案内をつけて欲しい(ここは、トイレです等)			
	ハード	バス降車場をもっと増やしてほしい	あい愛バス		
	ハード	人感センサーでの音声案内			
安全な庁舎	ハード	間違って人の駐車場に入らないように			
	ハード	道路からのアクセス。車が多いからこそ点字ブロックなど配慮をお願いしたい			
	ハード	トイレをどの階でも同じような場所に設置して欲しい			
	ハード	駐車場の車どめ。視覚障がいの方が危ない			
	ハード	バリアフリー。ユニバーサルデザイン			
分かりやすい窓口	ハード	1つの窓口で職員の人が動いて、複数の手続きをしたい。			
	ソフト	各課の移動を各課職員で案内できる。			
来庁しなくても手続きができる	ソフト	来庁しなくても手続きができる(障がいを持っていても)			
プライバシー	ハード	プライバシーが守れる相談窓口			
聴覚に障がい	ソフト	手話通訳者増員			
	ソフト	呼出しパイプ			
	ソフト	文字テロップ			

■D班

1)ワークショップの様子



2)新庁舎の機能(まとめ)

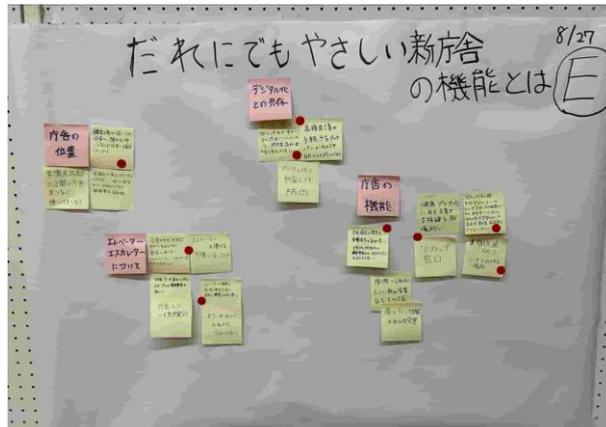
※大事だと思うところに1人3枚赤シールを貼付。

カテゴリー	ハード:緑 ソフト:水色 ハート:ピンク その他:オレンジ	市民の方の意見	つけたし意見	その他	赤シールの貼られた枚数
申請書・書類	ソフト	申請書の簡潔化			1
	ソフト	外国語、各通訳書類を作成する			1
	ソフト	申請書等の役所言葉が難しい			
	ソフト	視覚障がい者への市からの封書等。音声コードでの読みあげ	今はヘルパーさんが読み上げている ヘルパーさん不足でこれから困る 点字対応はラグができてしまうのでオンタイムで受けとれない		1
	ハート	精神障がいの方も書類を何枚も書くのがつらい	住所等、同じ内容を何回も書かないといけない		
認定調査	ソフト	窓口対応。各部署との連携			
	ソフト	認定調査。文章の統一化	利用者さんの経歴等をカルテにして残せないか 書き方も統一されていない 前の情報を探すのも大変	介護保険の方が簡単になっている	1
	ソフト	福祉業務の効率化			
リラックスして聞き取りできる	ハード	日が当たる	吹き抜けほしい		
	ハード	緑のある雰囲気・空間	オアシスみたいな所		1
ピクトグラムで案内を分かりやすく	ハード	ピクトグラムの使用(子ども・外国人・聴覚障がい者)	パッと見て分かる◎→案内サイン迷わないように		
サービスエリア みたいなトイレ	ハード	トイレの広さ。鏡の見やすさ	子どもから高齢の方も同じピクトグラムで分かるのか?		1
	ハード		車イスが回転できる広さ。オストメイト対応。音声案内		
	ハード		多目的トイレでもベビートイレが広がっていると車イスが通れない		
	ハード		自動で流れると、準備できていなくて濡れるときがある→手動がよい		
	ハード		鏡に角度がないと見えにくい		
	ハード	サービスエリア→(特に刈谷)のトイレを目指して!			

カテゴリー	ハード:緑 ソフト:水色 ハート:ピンク その他:オレンジ	市民の方の意見	つけたし意見	その他	赤シールの貼られた枚数
車椅子も 通やすく 使いやすい	ハード	段差がなくフラットな床	わかりやすいフラット→色味によって分かりにくい		1
	ハード	机やイスなど車椅子に配慮→高さ、スペース。タッチパネルの角度	車いすが通れない 通れない時にイス等をどけてもらえる→申し訳なく思ってしまう		
	ハード	市庁舎のアクセス。コミュニティバス停。雨天でもOK。駐車場にも	運転手さんに対応してもらおうの申し訳なく思ってしまう		1
			市役所まで直通のバスがない 雨ざらしは困る アメリカだとバスのスロープが自動に出てくる！		
その他	ソフト	必要な情報を得られる。例えば引っ越しに必要な手続きなど。職員さん把握できていますか？			

■E班

1) ワークショップの様子



2) 新庁舎の機能(まとめ)

※大事だと思うところに1人3枚赤シールを貼付。

カテゴリー	ハード:緑 ソフト:水色 ハート:ピンク その他:オレンジ	市民の方の意見	つけたし意見	その他	赤シールの貼られた枚数
庁舎の位置	ハード	駐車場が広いこと、庁舎から離れた所に作らず庁舎に接近していること			1
	ハード	美濃太田駅の2階と庁舎をつなぐ。使いやすくなる			
	ハード	美濃太田駅の寂れがひどい、ぜひ駅前にぎやかになる新庁舎を望みます			
デジタル化との共存	ハート	デジタル化は世の流れですが、その流れについていけない障がい者、高齢者の事も考えてほしい			1
	ソフト	各種申請の手続きをタッチペンかその他、紙とえんぴつ以外で			1
	ソフト	デジタル化と紙面上でも共存できる			
エレベーター、エスカレーターについて	ハード	庁舎の規模がまだわかりませんが、東西の両方にエレベーター、エスカレーターをつけてほしい			
	ハード	エレベーターを増やす。不便になっている。			1
	ハード	エスカレーターがあるとしたら、上り・下りの音声案内がほしい			
	ハード	庁舎入口にも音声案内			
	ハード	エレベーターの操作をタッチパネルでなくボタン操作でできると良い			1
	ハード	ボタンに凹凸があった方が分かりやすい			
庁舎の機能	ハード	庁舎周辺の信号は音響信号があると良い。点字ブロックはもちろん、横断歩道上にエスコートゾーンを設けてほしい。			1
	ソフト	昼間来られない人、夜の営業日を設ける			
	ソフト	昼と同じ機能がある夜営業			
	ハード	健康プラザ内にある子育て支援課を、同じ場所に			

カテゴリー	ハード:緑 ソフト:水色 ハート:ピンク その他:オレンジ	市民の方の意見	つけたし意見	その他	赤シールの貼られた枚数
庁舎の機能	ハード	ワンストップ窓口			1
	ハード	現在の庁舎の横に生涯学習センターがあり、大変利用価値がある。新庁舎にはぜひ現在の生涯学習センターの集会室、学習室、会議室を備えて欲しい			1
	ハード	市民交流スペース。コンサートのできる場所			1